



飯能名栗エコツーリズム通信

第11号 2008年8月

「八坂神社」



飯能大通り、田中屋米店さんの脇に「八坂神社」の標識が立っている。
細い路地を入っていくと、その奥に小振りな神社。祭神はスサノオ命。
小振りながら、飯能夏祭りの主催神社である。
基本的には京都の祇園祭りと同じで、疫病の流行りやすい夏を前に無病息災を祈る。
これが八坂神社の夏祭りである。
神社の前に子供たちが整列して、お祈りをしてから出かけていく。
今年も元気で夏を楽しもう。
大通りにお囃子が響くころ、留守番のおばあちゃんと小さな子供が水遊び。
来年あたり、君もデビューできるかな？

(絵と文：飯能名栗エコツーリズム活動市民の会 根立隆さん)

目次

- ・飯能市エコツーリズム推進全体構想をつくります
- ・オープンカレッジ開催のお知らせ
- ・読者の広場「活動市民の会の掲示板」

発行：飯能市環境部エコツーリズム推進室

電話 042-973-2123 FAX 042-971-2393

〒357-8501 飯能市大字双柳 1 - 1

<http://www.hanno-eco.com>

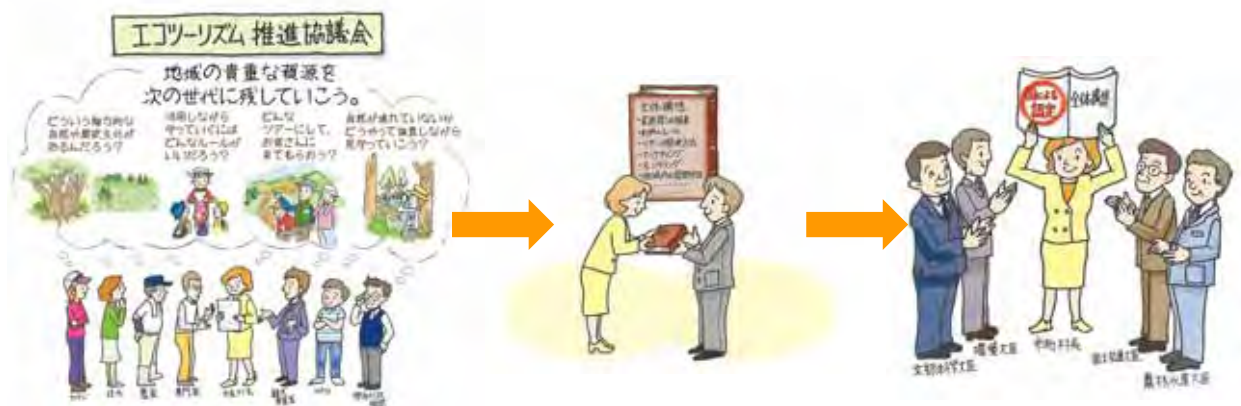
飯能市エコツーリズム推進全体構想をつくります

今、飯能市では、エコツーリズム推進法に基づく「エコツーリズム推進全体構想」づくりに取り組んでいます。飯能名栗エコツーリズムの新たな展開につながるこの取り組みについて、ご紹介します。

[エコツーリズム推進全体構想とは？]

地域の人たちの代表が、話し合いの場（エコツーリズム推進協議会）を組織し、自分たちの地域の自然や文化をいかに守りながらエコツアーを実施していくかという、エコツーリズム推進の基本的な枠組みをまとめた構想のことです。

飯能名栗地区では、すでに「エコツーリズムで目指す飯能名栗のすがた」や「飯能名栗の目指すエコツアー」などの計画がありますが、今回の全体構想は、それらを土台に、必要な事項を追加してつくることとなります。まとめた構想は、国に認定申請し、認定を受けると認定全体構想として、広報等で国の支援を受けることができます。



市町村は、エコツーリズム推進協議会を組織し、推進全体構想をまとめます。

市町村は、推進全体構想を国に提出し、認定申請します。

すぐれた構想は、国に認定されます。

図：環境省パンフレット「さあ、はじめよう、エコツーリズム！」より転載

[全体構想をつくるメリットは？]

地域資源の保護

これまで保護されていなかった自然観光資源（自然や生きものだけでなく、自然と関わりのある歴史・文化資源を含む）を、必要に応じて「特定自然観光資源」に指定し、汚損や損傷、除去、観光旅行者に著しく迷惑をかける行為を禁止するなどの保護対策を講じることができます。

立ち入りの制限

必要に応じて、「特定自然観光資源」がある区域への立ち入り人数の制限を行うことができます。

広報の支援

国が、認定地域のエコツーリズムの取り組みを全国にPRします。

今後の動きにご注目下さい。

エコツーリズム推進法に関する情報はコチラ
環境省自然環境局
<http://www.env.go.jp/nature/ecotourism/law.html>



オープンカレッジ開催のお知らせ

～ふるさと案内人になろう！～

今年度2回目の、飯能名栗エコツーリズムオープンカレッジを開催します。今回はまちなかを舞台にした、野外実習中心の講座です。飯能のまちなかの魅力を見つめ直しつつ、ガイドとしての知識や技術、エコツアーを運営するポイントなどを学んでいただきます。歴史や自然に関する専門知識は必要ありません。テキストや実習を通じて、楽しみながら少しずつ学んでいきましょう。

「エコツアーを通じて、まちなかを元気にしたい」という方や、「お友達に飯能を案内してあげたい」という方など、どなたでもご参加いただけます。ぜひお気軽にお申し込みください

第1回 「エコツーリズムについて知ろう」

9月28日(日) 10:00～15:30

はじめに、講義形式で、エコツーリズムとは何か、エコツアーとはどういうものか、というイメージをつかんでいただきます。実習では、まちなかに点在するエコツアーの資源を訪ね歩きながら、ガイドをする際のポイントを学んでいただきます。



第2回 「エコツアーのガイドをしてみよう その1」

(テーマ：まちの移り変わり) 10月4日(土) 10:00～15:30

コースを歩きながら、まちなかの資源について解説する練習を行います。どうすれば、エコツアーでお客様に楽しんでもらえる解説ができるのか、みんなで考えてみましょう。



第3回 「エコツアーのガイドをしてみよう その2」

(テーマ：まちなかの歴史文化と自然) 10月5日(日) 10:00～15:30

最終回では、受講者のみなさんにエコツアーの運営を体験していただきます。解説を工夫する他に、運営するとき何に気を付けなければならないのか、エコツアーを運営する上での総合的なノウハウを学んでいただきます。



- 対 象 エコツアーに関心がある方、まちづくりや環境問題に関心のある方など
- 定 員 20名(申し込み順)
- 費 用 3,000円(資料代、保険代など)
- 修了証書 講習の全日程を受講された方には、「修了証」を交付します。
- お申し込み 電話、FAX、ハガキ、電子メールのいずれかの方法で、飯能市環境部エコツーリズム推進室にお申し込み下さい。
- 応募〆切 9月24日(水) できるだけ、お早めにお申し込みください。

オープンカレッジ終了後は、まちなかで実際にエコツアーガイドとして活躍していただく機会をご用意します。昨年からは、オープンカレッジの受講をきっかけに、ガイドを始める方が増えています。室内での講義を中心とした過去のオープンカレッジ(基礎講座)を受講された方も、エコツアーと一緒に仲間づくりのきっかけとして、ぜひご参加下さい!

お問い合わせ・お申し込み

飯能市環境部エコツーリズム推進室

〒357-8501 飯能市大字双柳 1-1

電話：042-973-2123

FAX：042-971-2393

電子メール：eco2@city.hanno.saitama.jp

活動市民の会の掲示板

* 飯能まちなかスケッチ展

イベント

このニュースレターの表紙にも作品を使用させていただいている、活動市民の会・会員の根立さんがスケッチ展を開催することになりました。

開催期間

2008年10月10日(金)～10月12日(日)

・10日(金): 13:00～18:00

・11日(土): 11:00～18:00

(17:00から日本酒のきき酒会&ミニミニライブ)

・12日(日): 11:00～18:00

開催場所

ギャラリー ゼフィルス(飯能大通り JAいるま野本町支店の向かい、ビジネスホテルおがわ横)

身近な風景を描いた味のある数々の作品がみなさんをお待ちしています。ぜひ足をお運び、ご鑑賞ください!



* 全国雑木林会議 in 飯能

イベント

この秋、飯能市で『全国雑木林会議』が開かれることになりました。この会議は、森づくりに関する活動や研究をすすめている人たちが全国から集まる催しです。

名前に「雑木林」とありますが、話題は雑木林に限らず、山のくらしや里山の保全、環境教育など森林に関する様々なものが挙がっており、「森林文化都市・飯能市」のこれからを考えるよい機会です。会議にあわせて、エコツアーも多数、実施される予定ですので、ふるってご参加下さい。

開催期間

2008年10月17日(金)、18日(土)、19日(日)

開催場所

(主会場) 駿河台大学キャンパス

(エコツアー開催地) 飯能市各地および所沢市、入間市

詳細情報

第16回 全国雑木林会議 in 飯能 ホームページ

<http://www.tenranzan.com/zoukibayashi-kaigi16.htm>

現在、運営スタッフとしてお手伝いいただける方を募集しています。イベントを成功させるため、一人でも多くの方にご参加いただきたいと思っております。ご協力よろしくお願いたします。詳細は、エコツーリズム推進室までお問い合わせください。

エコツアーは定員制ですので、お申し込みはお早めに。



編集後記

活動市民の会の掲示板への投稿をお待ちしています。次回、ニュースレターの発行は、11月末の予定です。12月～2月上旬のイベントのお知らせなどにご活用ください。情報はエコツーリズム推進室まで! (か)